政治経済講演會速記　第一輯

昭和八年二月二日講演

スチュアート・チエース著

新なる取引

新なる取引

越智元治

ー序ー

私が御紹介申しますのはスチュアート、チェースと云ふ人の~~書きました~~本ア、ニユウ、ディールと云ふ本で、~~あります~~は、二百五十頁ばかりに亘つて相当長々しく書いた程のものであ~~ります~~る。

此の本の中に現はれて居る思想がどう云ふ所から出て

7109
注意事項
○資料は大切に扱いましょう。
○資料は転貸借はお断りします。
○15日間の期限に必ず返して下さい。
○資料を汚損または紛失した時は同一の資料又は相当代価を弁償していただきます。
群馬県立図書館
前橋市日吉町一丁目14-8
電話（0272）㉛3008番

来たかといふことを、――是はチエーホフの意見でなく私が此の本を讀みましてから考へて見たのですけれども、此のア、ニユラ、デイーんのものは、思想の淵源は、どういふ所から觀せれ出来たかと申しますと、米國の經濟界は歐洲大戰後、千九百十二年から千九百二十九年の前半頃迄は大体に於て好景氣がありましたが、千九百二十九年に急にパニツクが起りました。昨年頃迄は非常にひどい恐慌狀態で銀行の破産するものが相次いで居りました。其の為に流石に

米国の経済界が一九二九年始半以来
景気よんだ盛りました時のフーヴァ大統領の如きも叫り
性も手の着けようがないとよふ小様な有様だあつたのだあ
強の恐慌状態に陥つたね、
りますす。それだけ判断出来る人の向には、資本主義とふもの運命
やはもう断固になつたのだやないかとよふ小様なことを疑
ふ様な人間が大分出て来たらしいのであります。丁度さ
と謂ふなんある。
うよふ小様な時にチェーストとふ人が之を書いたものと見
て宜しからうと思われます。
は
政府の株価に依つて景気労働問題等ん関係し
問題
に依つて
チェーストとよふ小人ばかりよふ人間であるかとよふことを
に依つたのだ。

はゆ手元に差上げましたプリントの中に極く簡單に書いて居りますが、多少景気と労働問題と云ふ様なことも（政府の情用に依て）（に関係のある人もある。）（件を）就ては昔政府の機関の方に居つて来た人がありますか。亜米利加人は日本人と違いまして、政府の機関に居るから何でもかんでも政府に都合の好いやうなことをすると云ふ様なことはないものでありますから官辺と縁の深い人間であつても非常に資本主義を攻撃すると云ふ様な（ことを）敢てやつて居ると云ふ様なこともないこともないので

八ノ廿五　牛込神樂坂下　山田紙店　C

ありますが。それだけ此の本を英訳してから五箇月ばかりの書は後約
間に十版程も出て居りますが、此の本は十版目の本としてを重ね、で、
ございます。それから又半年ばかりも経って居ります甚だ餘る
から今のん直勝した事と思ふ。もっと沢山出たらうと思はれます。非常によく売れた
本と思はれます。

併しながら此の本を或る外國人が批評したものを見ます併しのによれば
と、どうも初めの都市を資本主義の攻撃にばかり書いて為にして
居るが実際的の建設方法、また如何にすべきかといふ様なまた而

八ノ廿五 牛込神楽坂下 山田紙店 C

(実際建設に就ては理想のみを述べ)
それに就て些か餘り具体的に述べて居らない。建設の理想は述べて居るが実際亜米利加に於てどう云ふことをするかと出來るかと云ふ様なことは、即ち今此処に在る物をどう云ふ風に動かしてやるかと云ふ様なことははっきり言つて居らないのがあります。実際的のことを云ふ(程の智慧もなく、又)危険だからさう云ふ所を巧に避けたのだと云ふ批評を下して居る人がありましたが、さう云ふ感じがしました。

それから此の内容は極く概略を御手元のプリントに書

八ノ廿五 牛込神楽坂下 山田紙店 C

いて置きましたが、本書発行の数個月後、亜米利加に於て、テクノクラシーなるものが唱導されたなどと云ふ様なことが出て居ります。其のテクノクラシーとは云ふものの内容を私は知りませぬが、少しく耳にして居る所を掻摘んで申しますと。太体に於て今日の貨幣経済（利潤中心の経済組織）は駄目になつて仕舞つた、から、其のカウントを中心として成立つて居る所の経済組織が駄目になつて仕舞つた。それであるから今後は経済の骨組織を改めて、社会全般の需用、即ち消費生活を基礎

と回して、之に適合するやうに生産を何とか塩梅（按配）して行かなければいけない。~~価値の単位は試み~~、今の貨幣は（主）~~林~~、~~併し~~ゴールドが基礎になつて居るが、ゴールドなるものは我々の生活に直接関係のないものであるから、さういふ様なものを価値の単位としないで、もつと生産とか消費とかかういふものに密接の関係を持つて居る（のある）物に貨幣の基礎を~~持つ~~（置）かなければいけないのではないか。~~其他が~~ 人類の生活を支配するもの~~は~~（エネルギーで、之は熱量単位）~~動力~~…

測定が出来るから、例へば幾カロリーとは、吾等の要するものは少くとも当面に於ては電気であるから⑪電気何キロワットと云ふものを価値の単位にすると云ふ様なこと位したら宜からうと云ふ様なことを言つて居るのがテクノクラシーと云ふものであらうと思はれます。さうしてどう云ふ方面の者が之を支持して居るかと申しますと、是は想像でありますが、其支持者は大体に於て大学教授とか或は機械技師と云ふ様なサイエンチスト科学者等でを中心として中流階級位の所に其の支持者があるやうでありましたが中心がある。す。是が出来

紹介中よりずつと思ひませんが、ニユートン、デイールはありますまい。思想もそれもまたものかやはりかと思はれるのがあります。（も此類と）（かい、）

併しながら此の末の出ましたものは所謂テクノクラシーと云ふものが出現した時より一年ばかりも早いのがありますから勿論直接テクノクラシーと云ふものと関係がある（併し本書は）（の出現より稍時写的に早い様であるから、直接）と云ふことは言へませぬ、又此の中、ニユートン、デイール（本書）の中には価値単位を電力にしろと云ふ様なことも毛頭言つて居りません。（なけれ）

併し直接関係はありませんが、議論

八ノ廿五　牛込神樂坂下　山田紙店　C

（別行）

のデモクラシーと云ふものはア、ニユー、デイールの親類の
様なものではないかと云ふ感じがする。のでありまする。
本書に述べて居りまするのは要するに統制経済の提唱で
ありまして、私が考へまするに先づ統制経済は、既に
君が話されました様に、大凡三種類ある。だからと思ひ
ますが。第
第一は資本主義の統制経済でありまして、之にはトラ
スト、カルテル、コンツェルンと云ふ様なものも含まれ

八ノ廿五 牛込神楽坂下 山田紙店 C

私は思ひます。此れがやがて（へ進ん）進むと中島商工大臣などが

曾て合理局に於て言はれた所の産業合理化運動と云ふ様

なものになり、それも（より）もう一歩進んだもの（で、）が、謂ゆる全体主義の（的）

利益の為に統制（行はれる）（経済）事業をやると結び付けたもの（美）がある。であります、

て、是が十分の型だらうと思はれます。

第二番目は共産主義的の統制経済でありますが、是は

大体、露西亜に於て行はれ（て居る。）居ります。

第三番目はファッシズムの統制経済であります。（ある。）

其処でチエース即ち、ニユーデイールの著者の云ふ所は、
資本主義は全く自由競争を行ふもので、甚だ
殆ど統制なぞといふ様なものはない訳のものである、むかし
唯無茶苦茶に競争すればよいといふことになつて居るの
であるから自分勝手に競争する結果今日の様な一定は
生産剰加の状態でありますが、経済的の破綻を来し
仕舞たのであると言つて居ります。私自身としまして
は必ずしも此の説には全然賛成するといふ訳にはいきま

八ノ廿五 牛込神楽坂下 山田紙店 C

せぬけれども、此のア、ニユラ、ディールの若者チエース氏は大体統制経済を三つに分けまして、第一に共産主義の統制経済、第二にファッシズムの統制経済、第三に若者自身の提唱します所の独特の統制経済を挙げて居る。此の主義中をに挙げて居るのを第三番目に挙げて居る所からザ、サード、ウエイと云ふ様なことを言つて、自分の説を表しに吐いて居るのであります。

併しながらチエースの言つて居りますファッシズムの統制経

八ノ廿五 牛込神楽坂下 山田紙店 C

は、~~寧ろ左翼から出来た~~
済といふものはどうも是は、多少片寄つた所があり~~ます~~
が、能く考へて見ると寧ろ資本主義的統制経済に違いもの
いものであつて、此の著者の提唱して居ります第三の道
こそ寧ろ亜米利加式のファッシズム統制経済ではないかと
思へるのであります。沢山本を読んで居りませぬので断
定することは出来ませぬがさういふ気が致します。前
置きが長くなりましたが、大体さういふ様なものであると
いふことを御記憶下さつて御聴取りを願ひたいと思ひ

ます。

（中）経済組織の目的如何　―第一章、

第一章に於きましては、チェースは先づ経済組織と云ふものは一体何の為に存在するものであるかと云ふことを疑問として、それから出発して居ります。即ち亜米利加や欧羅巴の諸国は既に如何にして物を生産するかと云ふ問題は解決して仕舞つたのである。のみならず今度は五箇年計画と云ふ様なことで露西亜が世界的に非常な生産をする強大な力を現はして来ましたし、生産者として出現

しようとして居る。随て既に現代は缺乏の経済即ち物

人類無限の慾望に対し、富を如何にして造り出すか

と云ふことを目的として努力して来た所の経済と云ふ

のは過ぎて仕舞つて、現在は夥多の時代、即ち物があり

餘つて居る時代である。豊富にある財貨、豊富にある富

を如何にして処理して行くかと云ふことを考ふべき経済

時代に這入つて居るのである。併しながらさう云ふことに

比較に

気の付いて居る人間が居ないのだと云つて居ります。即

八ノ廿五 牛込神楽坂下 山田紙店 C

ち機械、人間、牛、馬と云ふ様な動物等の生産力により人間の消費力以上の衣食住の資料を生産することが出来る時代で、現に即ちをなし得ますけれども、最近の状態を見ますと、不景気の為に物の価格を維持する為には過剰物資を廃棄する所の米とか小麦とか綿花を焼捨てて価格を維持しなければならない程の事態を現出して居ります。申すまでも一時生産が餘り過ぎた時にを

19.

燒却しろと云ふ説の出た様なことも聞いて居ります。併

乍ら（而も）一方を見ますとさう云ふ風に財貨が餘って居るに

も拘らず（他方）衣食住に（窮する）事を缺くと云ふ様な人間が増加して居

る。斯う云ふ所から（斯る）此の不均衡が（不景気の原因は）出て来るのだと申しま

すと是は財貨の分配が悪いのだと云ふ様な問題が生

産に解決されて居るけれどもある。（要するに）生産の問題は解決

されたが此の財貨の（貨物の）社会的分配すると云ふことが（問題）解決

されて居らないと云ふ、さう云ふ不均衡の為に現在の様な（状態にある。）

不景気が出て来たのだ。と云ふ様なことを言って居ります。即ち貨幣は世の中に在り餘って居るけれども、購買力が缺乏して居るのであるから、購買力の問題を解決しなければ不景気それ故には克服することが出来ない。それだから不均衡の原因、即ち豊富な貨物を一般社会が享受することが出来ないと云ふ理由は何処にあるかと云ふことに就ては、チェリスは、今日の経済組織に缺陥があるからだ。詰り今日は貨幣経済の時代で、人間が金に支配されて居るのだ、金儲

甘が十番大事であるとおもふことになつて居る。或は事業（例へば）を始める際にも、其の計畫経済組織、或は社会組織、或は一般の景氣の良し悪しやとか、購買力とか小規模には、（乃至は社会的便益に對する影響等）又は此の事業を起した為にどういふ便利を蒙るかとなる小規模なるは全然考へない。何れにしても事業を起す、（伴ふが、）唯事業を起すからには多少なりとも危険がなければならぬのだ（唯企業に伴ふ）此のリスクに對し幾れだけ金が儲るか、儲からないかといふことが第一の企業の鍵になつて居るのである（問題となる）

眞に高遠なそうして崇高な社会的利益を考へて行はれる事業と云ふものは実に少い。而の中一つ位しかないと云つた様な時代になつて居るからである。即ち経済組織は何の為にあるかと云ふことを考へないで、長い間又は一定の社会の標準とか、習慣とか云ふ様なものが自然に生れて来て居つて、其の範疇の中に於ては経済界を動かして行く人即ち具体的に申しますれば実業家とか銀行家とか云ふ様な者が唯、自分の会社とか或は自分のやつて居る事

業者が利益を得れば自己は満足すると云ふ様なことを中心として行はれて居る。まあ御天道様が之をうまく塩梅して行けば経済界はよいのであるけれども、併し現在の実際の経済界に於ては必ず悪因悪果が廻つて来るのである。さうして西洋式の文明の金儲け万一主義の中に非常な弊害が潜んで居るのだと言つて居ります。

是非はどうも小様な金儲をやつて居るのかと云ふと世の中は悪意に満ちた――と言つては極端かも知れませぬ

かゝる小様な気持が常に働を含んで居る金儲の手段を
今日所謂金融の手段とされるもの　凡そ十六種類ある。即ち
第一に挙げて居るのは人為的に独占を行ふことである、
例へばロックフェラーの石油、メロンのアルミニューム会社
小様な事業に於けるが如きものである。此れは最近独占
の弊害非難に悩まされて居るものと云ふことを言つて居り
ます。独占と云ふものは或る場合には無駄を省きます
が、個人的に依る独占は一般消費者を束縛する結果之を困

由にすることが出来るやうになつて仕舞ふと能率が下つて仕舞ふ。其の結果経済界を餘り良くしない。年中小様

ことを挙げて居ります。

第二番目に特許或は秘密の生産操作に據り、年中小ト擁

るやうな販路秘密を維持し得る限りそれで儲けようとする。

例へば亜米利に化製造機械を造るセントジ

ョウ、コムパニイといふ株式会社がありましてさういふこ

とをやつて居ます。

八ノ廿五　牛込神楽坂下　山田紙店　C

第三番目の方法としましては一般人に対する貸金の利子を巧みに高くする。即ち、例へば銀行は預金者からは低い利子で預って貸す時には高い利子で貸す、又貸すのにも大事業家に對しては割合に低い利子で貸すけれども一般の商賣人などが金を借りようとすると高い利子を取る。一般人が金を要する者は高い利子を拂はなければ金を得ることが出來ないと云ふ様な不均衡も經済界を惱ます原因であると言って居ります。

八ノ廿五 牛込神樂坂下 山田紙店 C

第四番目は、聊かもしないものが（無用）有害でもないとか云ふ様なものを広告で飾つて、やかましく販路を述め（求め）る商売をやると言ふやうなものがあります。（るやうな方法。）

第五番目は誇大な広告に依つて、聊かはし（害は）ないけれども必ずしも良くもないと云ふ様な物を不当の価格で売る者云ふ様なことが行はれて居る。

第六番目には新流行とか舶来品其の他珍らしいと云ふに過ぎない様な物を拵へて之を売付ける。

第七番目にはいかがはしい利権（債権）と云ふ様なものを売付けること、例ばマンチ王と言はれたるイゲルと云ふ様（人がやった）（クロイゲルの如きもの。）なあゝ言つたやうなことが時に行はれて居る。

第八番目には有価証券に対する投機、又金儲の手段にする。

第九番目には土地（基地）或は天然資源に対する投機を行つて金儲の手段にして居る。

第十番目商品に対する投機をする。

八ノ廿五　牛込神楽坂下　山田紙店　C

第十一 亀田に犠牲的の産業を起す。即ち、例へば企業其のものとしては未来儲かりさうもないが、此処に労働賃金の安い所があると其処の労働者に寄生して行けば儲ると言つた様な企業を起す。

第十二 亀田には政治と結合する、例へば亜米利加でまくゐ、ステート・ドイージイと言ひますが、酒を密造して飲ませるのは地方の政府と何とかうまくやつて密かに酒を売ると云ふ様なこと。是が亜米利加には非常に行はれて

居ります。

第十三番目は事業家と結合してやる。即ち会社の貸借対照表を公表する前に貸借表は斯う云ふ風になると云ふことを取引所に報告して市場を自分で操縦して儲けようとする小株主手段が行はれて居る。

第十四番目には無茶苦茶な浪費を離させる。例へば酒場と花街とで無茶苦茶な浪費をさせることに依つて金を儲けようとする手段であります。

八ノ廿五　牛込神楽坂下　山田紙店　C

海外ダンピング。

第十五番目は國内で餘つた粗雑な物を外國へなげダンピングして儲けようと云ふのである。是は外國で[illegible]がダンピング防止法の様なものを行はれると屢々國内の産業組織を破壊するやうな結果になつて、戰爭をも惹起する様な事になるやり方である。

第十六番目は無茶苦茶な擴張競爭が行はれる。物價が高いと云ふと買うて購買力があるかどうかと云ふ様な事を考へないで工場を擴張する。之をやると其の眞似

を~~引抜かれる者が出て来る~~する者もある。其の実例としましては、~~例~~
~~ばかりにも斯りにも~~例へば利益のない工場を~~売出すと云はれ~~
~~つてやつて見ようとやれば~~引受けると云ふ様な者が~~出来る~~ある。
~~其れ~~、是は不経済な~~事~~事業を重複~~されてやりて居~~させるやうなも
のである。

~~以上述べました様に十ちばかりのやり方がありますが~~
~~是~~以上を分類~~して見ますと~~すると、第一番目には生産を不経済的に
拘束する ~~標準化と組織~~ ンモノポリイ的生産。第二番目は~~還~~元ままま

販路を不正なる競争其の他に依つて曲げて仕舞ふと云ふ様なやり方がある。（不正曲。）第三番目は道楽をやり、投機をすると云ふ様なことは（投機。）（略奪）

第三、投機也。

に違わない。第四番目に経済的な寄生を行つて居る、即ち常備とか政治とか云ふ様なものに寄生をしてそれが為に利益を挙げるやり方がある。第五番目は経済的施設が重複をして其の内の利益をかすり取りと云ふやり方がある、と斯くの如く五種類となるが

の重複。

あります。

さうして最後に來て經濟制度は何の爲にあるのかと云ふと、結局プロフイツトを得る爲めにあるだけであつて、有ゆる難問題が其処から發生して居るやうに見て居りますが、併しながら是は利益を追求すると云ふことの罪ではないのであります、利益を追求するかの様に思はれる所の手段に係せられる無秩序な無統制と云ふ様なことが、之を換言しますと利潤經濟を排撃すると云ふ程の強い意味をもたらすは言つて居るのではないと云ふことが覺はれるやうであり

日サ。然れどもありますから　故に　現在◎金持の收入を皆取上げて、
仕舞つて、それを貧乏人に頭割りにして仕舞ふと云ふと　する
何もかもよい様に聞えるが、そんなことをして見ても貧
乏人の生活標準は〔せいぐ〕一割位上がり極樂になるに過ぎない。
のである。それ故金持の持つて居る富を皆ばら撒くと
云ふ様な乱暴なことをしないで、自分だけの利益の為に　個人的　追及
働かれて居るが為に生じて来る無駄さへ排除すれば　と云ふものを排除す
ると仕舞へば世間一般の富と云ふものを一掃して仕舞ふ

八ノ廿五　牛込神樂坂下　山田紙店　C

全民衆の生活程度を良くすることが出来る。即ち

経済組織なるものは何の為にあるのかと云ふと、

それは甚だしい無駄とか損失とかと云ふ様なものを省いて、

皆が楽に生活をする方法として経済組織と云ふも

の存在するのでなければならぬ。夫を個人的利益発展の為に用ゐる場合

に経済組織が害されて経済上に不平均と云ふ様なものが出て

来るのである。結局斯う云ふ所にありますから、理想的に

行ふならば、其の例に従いますと、一般の人間が

八ノ廿五 牛込神樂坂下 山田紙店 C

生産がうまく行けば労働時間は少くして、而もより以上の生産をし、其の生産物をより以上能率よく消費し、全民衆が物質的にも精神的にも立派な生活を送る丈の余裕が出来て来る。斯う云ふ様な理想から彼の統制に関する議論が出て来る。

(8) 第二、三、章、放任主義の興亡

第二章に於ては、今日の個人的利益追求を許して居る制度がどう云ふ所から起つて来たかその由来及び結果を述べて居る。

中学校で経済の講義を学生にするやうな風になつて、甚だ詰らない問題でありますから概要を申します。

十八世紀以前には重商主義といふものが行はれて居つて國家が凡ゆる何もかんでも商賣に干渉してをやつて仕舞ひ、金をうまく國に取込むやうな政策を執り、個人が勝手に商賣をすることを許さないといふ極めて窮屈な時代であつた。◎が甚だ不便に それでありますが、それが段々発達しまして自由主義にしなければいけないといふ小規模なことが唱へられるやう

あることにちうどそのが十八世紀始めなどでありますす。それが所謂レッセ・フェールの思想といふ様なものでありまして、日本語で申しますと自由放任主義とか、無干渉主義とか訳される云つた様な思想がありませう。チエースの云ふ所に依れば、レッセ・フェールの思想は十九世紀の初めに盛んに行はれたが、十九世紀の末頃から衰へ初め、世界大戦からは非常に変化して化難った。殊に戦時統制時代に於ては自由に放任して置くことは出来ない、国家から統制

六ノ廿五 牛込神楽坂下 山田紙店 C

して行かなければ戦時経済が持ち切れない事態なり（此の形態が）戦後に及んで居ると謂ふのである。大戦争後の今日に於ては益々しつかりしたものになつて居りの思想は影を潜めるやうになつて化粧（？）ものになつて居ります。

レッセ、フエール此の思想の盛んに行はれて居つた十九世紀の時代に於ては世間が非常に明るくて、経済界の仕組が非常にうまく行はれて居り、さうして適者生存、優勝劣敗の理法に依り能力のある者はましても多少競争はあつたが、努力すればそれに相当する

八ノ廿五　牛込神樂坂下　山田紙店　C

めの報酬が与へられた。又競争が行はれたが一般に利益がどんどん得られた時代であつて、生産費も、物價も、賃金の向上しも、會社企業などの利益と云ふ樣なものも、極めて適當な時代であつたのでありました。併しながらしレツセ・フエールが行はれました結果、生産、技術も其れもが発達しまして近代的産業が起りまして生活標準も[illegible]それに伴つて上つて来たのであります。

此の時の経済組織の結果どう云ふことになつた

かと云ふと、若者の才能に依るより、金持階級の者が楽に生活が出来るやうになつた。のであります。さうして此の時代は物質的には恵まれた時代ではありましたけれども、経済的に申しますと、競争又競争と競争ばかり続きまして、非常に発達の速力が早く、経営者の方から言へば苦しい時代であつたと申せると存じます。併し

がやはり生産技術の発達に依りまして非常に貨物の生産

が多くなつたけれども貨幣の材料である金が非常に沢山

は一層金持に、又中流

生産されたるますする為に、物價を甚だしく下落させるといふ

様なこともなく、寧ろ緩慢なる上昇を有して居ったの（即ち緩漫なインフレーション的傾向）（する。）

即ち物價が緩々に上って行くといふのは好景気を意味（の緩漫なる騰貴）

るのでありまして非常に良い條件があったのであります。

要するに十九世紀の経済界は安定して居り、物價の上り

（方も穏當）下りも安定であって非常に良い時代であった。のでありま

す。

其の結果、どういふことが起ったかといふと、十八世紀頃

八ノ廿五 牛込神楽坂下 山田紙店 C

近は財産と云へば土地とか商品等のとか云ふ様な有体物件であ
つたのが、十九世紀以来会社の
株とか債券等のとかと云ふ様な無体のもの、即ちインヴェストメン
トと云ふものが財産になつて来た。其の結果今日では
云ふことが重要なことになつて来るかと云ふと、貨幣
相場で現はされる価格の比較的安定な
ければならないと云ふ様なことが一層非常に重要になつて来たのであ
ります。即ちインフレーションが行はれますと債券を持

八ノ廿五　牛込神樂坂下　山田紙店　C

つて居る者は財産價値が減じて来るし、借金をして物を持つて居る者は有利になつて来るといふ様な現象が起るのであります。けれども十九世紀の物價は比較的安定して居りまして徐々に上り下りがありました為に、貨幣價値の動揺に依つて蒙るやうな打撃は蒙らなかつたのであります。

併しながら是等の總ての機関といふものは貨幣價値が安定であると言はれた様な前提の下に組立てられたものであ

八ノ廿五　牛込神樂坂下　山田紙店　C

りますからよかつたのでありますけれども、元来貨幣と
云ふものは国家が、是が貨幣であると云ふことを決めたも
のがあつて、全其の物には経済的の価値がないのがある、
ー是は貨幣学者の方から言ひますと間違つた意見であ
らうと思ひますが、チエースはさう云ふことを言つて居り
ます。ー金と云ふものそれ自身にも価値を包蔵して
居るものがはないものがあるから、又其物を何時迄も
使用して居ると云ふことは現物が結局なくなることだけが

実際に

に過ぎない

自

五十二頁へトブ

著者は
いかと言つて居る。十九世紀の物價が比較
的安定して居つて、而も其の一面に於ては徐々に物價が上
つて来た即ち緩慢なインフレーション的傾向があつた原因は、
けだし小所から出て来るかと云ふ、第一に当時の政府が負
債であつた。重商主義時代には政府がなんでもや
つて比較的金を持つて居つたのでありますけれども、今為
即ち民営の家と云ふものに金が集つてゐたから当時の政府は貧乏で
あつた。第二番目には、借金階級──彼は斯う言つ

て居るのが、企業家を指すものと思ふ。
あります。所が今日では企業家と資本家とが分れて居
ますが、理論上資本家が企業家に金を貸して一つの生産事業
が行はれるといふ様なことになれて居るのであります。
ー即ち企業家が、政府に力を
持って居った。詰り政府が貧乏であり、其の政府に力を
及ぼすものは金を借りて居る階級即ち企業家であったか
ら徐々にインフレーションが叫ばれてそれが実現されて居

緩慢な

それのである。さういふ様な状態に在るのでありますが、元来政府といふものは、金が入用だとなると自分の手で貨幣の発行が出来る。貨幣発行力を持って居る限り財政が破綻しさうになりますと金を拵へます。それでもう金がなくなって困ったといふ様なことを政府は云ふことはないといふ様な性質を持って居ります。斯ういふ事情が殆ど経済の根本を成して居るから、借

八ノ廿五 牛込神楽坂下 山田紙店 C

借金が非常に嵩んで来ますと金を借りて居る政府とかそれに力を持つて居る企業家と云ふものが此の借金の山を逃れる方法を採ります、即ち是がインフレーシヨンとなつて現はれて来る。そうして此のインフレーシヨンと云ふものは極めて行き過ぎ易い傾向を持つて居るのでありまして、若しインフレーシヨンが行き過ぎますと危険の状態を齎します。それで共産主義の親玉のレーニンの如きは、資本主義を打壊すには先づ通貨制度を打壊はして仕舞ふ

に限る。是が一番良いと言つて居ります。詰り紙に在た
ない貨幣を廃棄して貨幣の価値を無くならして仕舞へば自
然に貨幣制度が廃止され、其の上に乗つて居る総ての主義
を打壊すことになると言つて居ります。露西亜にも行は
れたことがありますが、さう云ふ様な経済機構の上に立
つて居りました所、其頃へ二十世紀の初めから生産力が非常に
発達して来ました、さうして貨物が多くなつて来た為に
逆に物価が下落すると言われた様な傾向になりましたつた。是は1

八ノ廿五 牛込神楽坂下 山田紙店 C

52.

其父へ二十世紀初めから生産方の急激な発達の為物価が下落する傾向に
（なつて
（即ち

インフレーションの反対でデフレーションであるが、

現が現はれて来ましたので（結局）物価の安定もがなく

なつて仕舞つた。かぎありませぬ。十九世紀には貨物の生産（と金）

も非常に殖えて来ましたが、一方に於て金の生産も増大し

て来ましたので両方の生産の量が比較的平衡（併）して居りま

したが、今度は生産がありませんけれども（即ち）二十世紀に（なつて）

金の生産よりも貨物の生産の方が非常に多くなつた

結果経済的の平衡（衡）が破れたのであります。それでありま

故に世界戦争が起つたにしても、此の均衡は何時か破れるべきものであつたので、幸か不幸か事実問題としては世界大戦争が起つて、物價の非常なる変動を惹き起して仕舞つた。

十九世紀以前は、謂はば手工業時代で、経済の範囲が狭く、生産者が

八ノ廿五　牛込神樂坂下　山田紙店　C

統制よし

54

製品を販売する地域は大体自分の所附近に限られ、生産の額も一地方を単位とする関係上平均して居った。然るに二十世紀の機械文明時代は分業に依り、各々の産業が違った人に依って行はれ、其の結果は個々の産業が無関係に発達し、無統制に、非常な生産が激増して来る。其の為に無政府的状態になって了った。随て現在

六ノ廿五　牛込神楽坂下　山田紙店　C

の産業に関係して居る者と昔の手工業時代の職人の熟練といふ様な者を比較して見ますと、昔の人間は大抵のことは自分で出来たが、分業的の現代の人間は、全部のことを自分でやることが出来ない。専門のことは非常に能く出来るが、全般に亘って全体を統一することが出来ない。随て現代の人間といふものは不安定的人間になって居る。斯ういふ不安定の人間ばかりの集りであっても、世間といふものが比較的安定して居る時

今には規律があるが、世界大戦と云ふ様な猛烈な不安状態が起ると、欠陥が暴露されて吾々の不均衡を暴露して収拾し難い状態に陥る。是がレッセ、フェールから発展して来た所の現在の世相である。

放任主義の

レッセ、フェールがどういふ風にかは知らば如何ばかりにも

して来て化けて舞ったが、世界大戦以後自由放任主義が行

八ノ廿五 牛込神樂坂下 山田紙店 C

はれなくなつたか。

其の内容を簡単に申しますと、戦争中には戦時経済、戦時統制といふものが行はれた。又其の後に於ては非常に社会が乱れた為に、色々な方面から統制とか小規模なことが叫ばれるやうになつた。さうして此の統制経済を云々する者の中には集産主義等もあつて、或る一つの処に産業を集めて化粧小さな小規模な主義即ち

[illegible]が、[illegible]

資本家が持つて居ります自由主義と加ふ者つた、世の中を（対立するんであつた。）
キつに未け仕舞つた。秋在の無制限加に於ては此の上
つが相当つて居るのがあります。
集産主義は（で）おうふことを云ふかと云ふと、経済
活動は（を資本）企業家、実業家と言つたやうな者に動かされないで、（等に左右させないで、）
政府とか、政府以外の何等かの社会的の（機関が）手段に依つて生産
事が主催されて行かなければならないと云ふことを言つ（言ふ）
て居るのであります。（所謂）マルクス、エンゲルス（の経）小標其時代

範圍は極めて廣く、海めて廣いものがあります、人々は既に自分だけの
需要の為に働くと云ふ様なことは出来なくなって居る。
自分だけが非常に有利な機械を持って居って、無暗に
生産しても、他人が買って呉れなければ問題にならない。
自分だけの考へで経済活動をすると云ふ様なことが
出来なくなった時代になって居るのであります。即ち大
量の生産は大量の消費を必要とするのであって、之を完全
に行ふには、集産主義を行ふより外に途はないぢやないか。

八ノ廿五 牛込神樂坂下 山田紙店 C

ヒットラーの意見であります。

それが今日何か集産主義的なことが行はれて居るかと謂ふと、第一に政府の行つて居る一種の集産主義的事業がある。是は先程お話がありましたやうですが、政府が既に集産主義に依る様なことをやつて居ります。公営事業が是であります。其の一々を餘り長々しく述べるのは如何かと思ひますが、政府は言はゞ屋主の地位に在る。例へば通信、運輸事

業、学校、病院、図書館等の経営、公有地の土、有
森林、石油坑の経営等。
或は亜米利加の例では、公園を持つて居る、船舶
事業の経営、発電事業の経営、又パナマや運河
を開鑿して、船舶を通すと云ふ様なことをやり。又
自治体が経営して居る。例へば電車事業を
云つた様なことをする。斯う云ふ風に直接政府がやつて
居る事業は集産主義の現れの一種である。

第二に、統制者と統制される地位に在るものとがある。

者がやゝ之等のものではあるが、政府が直接に屋主の地位に在る

ものではなく、統制者の地位に在る尚接に統制の地位に立つて居るものがあり。

例へば、亜米利加の例で、ありますが、聯邦高等委

員会、聯邦通商委員会、それから農務省食糧品・薬品部、

聯邦ラヂオ委員会、聯邦農務局、聯邦石油保存局、聯邦木材保

存局、公衆保健施設、公共事業統制委員会と言つた様なも

のがある。のまゝやつて居ります。

第三には実業家を援助する仕事等も数へられる。非常な不景気になつて仕舞つて実業家がセルフヘルプ即ち自力更生が出来なくなつた事業を政府が一定の監督の下に援助をするといふやうなこと、又は自国の国民の経済活動を統制し、保護する為には或る場合には武力さへも使ふといふ様なことを言つて居る。

第四には銀行家の統一……例へ

ば聯邦準備銀行、農業銀行、郵便貯金の経営、其の他政府の資金融通に依つて固定貸附即ち焦附きを営ませばせると云ふ様なことを政府がやつて居る。是等のことは政府が統制的にやつて居るのであつて、一種の集産主義の形態である。

~~其の中に現はれて居る集産主義~~次に、政府でない他の団体がやつて居るものがあります。其の第一~~番目~~は、亜米利加の例で申しますと（謂へば）、コーポレーション

が足で~~ありません~~。例へばフォードとか、ゼネラル、モータース
とかいふ様な~~所がやりて居ります~~者である。~~本が出来ません~~原則上自由
競争が行はれて居る~~のでありますけれども~~から、フォードや、ゼネラん。
モータースと競争するやうなものが出来る訳~~でありますが~~であるが、
~~ありますが~~、之に対抗するだけの事業を起すには数十億円
の資金が要るので、ありますから実問題としては絶對に
出来ない。即ち彼等は要するに集産主義を実行して居るに
外ならない。~~結果を招来して居るのであります~~。其の外にも工

ら、エス、スティールとか、アメリカン・レーディオ・コーポレーションと云ふ様に、パテントを有して統制的形態を成して居るものもある。更に是等の事業を何処からか一人で掴んで居るものがある。それは何とあるとも云ふとそれ等の経営者に金を融通して居る所の金融資本家があります。是が一番天辺で握って居るから、是が一種の統制になって居るのである。斯う云ふ風にして亜米利加の資本、

八ノ廿五　牛込神楽坂下　山田紙店　C

主義の社会では盛んに自由競争が行はれて居るけれども
其の自由主義の特性が失はれて居る。あります。
それが非常に制約せられて現在の状態になつて居るのであります。
第二番目はトレード、アッソシエイション即ち企業聯合、
があります。申さば言へば紡績聯合会とかいふ種類のもの
あります。是が十種の集合的のものがあります一種の統制
を行つて居ります。
第三番目には生産協定がある。

第四には労働組合の方から一種の統制がある。即ち一定賃金其他の事を決め、労働時間を決め、労働條件を決めて、労働組合に這入つて居る者は一定限度の條件を備へなければ就業しないといふ様な一種の統制が行はれて居る。

第五は購買組合、消費組合といふ様な協同組合があつて、是も一種の統制を行つて居ます。

以上の如く現在に於ては各種の方面に亘つて統制が行

六ノ廿五 牛込神樂坂下 山田紙店 C

けれて居るのであるが、然らばどう云ふ分野に於て自由
の
競争が行はれて居るかと申しますと、概行はれて居る
のは統制が完全に行き渡らないものだけに行はれて居る
に限られる。即ち
のもありますけれど、反統制商品の内に競争が行はれて居
る。是が一番目であります。第一に 即ち木材と煉瓦とが競争し
て居る、菓子屋と煙草屋が競争して居る。鉄道と自動車、
が競争的な立場に立つて居る。石炭と石油等が競争的な立
場に立つて居る。第二に一般小売商人達の間で競争

八ノ廿五 牛込神楽坂下 山田紙店 C

が行はれて居る。第三に卸賣商人が互に競争をして居る。第四に珍奇な商品の販賣競争と云ふものが甚だしい。珍らしい商品を捕へて他の商品と競争して賣らうと云ふのがある。第五には新聞雑誌等の間に競争が行はれて居る。第六に銀行の間で互に競争が行はれて居る。第七に農業、建築業、石炭業、石地業などの間では自由競争が行はれて居る。保険が

ら此の石炭生産と石油生産の方では近来亜米利加でも協
定が（により）行はれるやうになつて、統制が出来掛つて居る。亦八
[illegible]には職人[illegible]階級で（内）あ[illegible]が、
[illegible]が自分勝手に競争をして居る。併し之に（も多くの）同業組合が
あ[illegible]つて、統制的傾向がある。[illegible]。
右の様な状態に於きましては（の裡から）一にコントロールしなけ
ればいけない、社会の力で[illegible]統制しなければ
ばいけない、昔のたが構はず競争して叫ばれて来て、

八ノ廿五 牛込神楽坂下 山田紙店 C

かかる様な状況下で

レッセ・フェール即ち自由放任主義と云ふものは餘り行はれない様な状態になつて居る。（現代の生の親）

第四章開拓者と発展し、第四章、

技術が発達したが為に、米国の経済界にどういふ悲劇が行はれて居るか。といふ事を述べて居ります。

亜米利加の生産業者は生産技術の開拓者であつたが改良して来

先程述べました如く、今では非常な経済的不均

衡を生み、悲劇を演じて居る。~~のでありますが、此れ世界~~

従来資本主義者の信念に依れば、~~ます~~、亜米利加の様に天然資源が豊富に在る国では、~~[illegible]~~政府などは要らない。唯~~どんどん~~~~[illegible]~~進歩的なビズネスがあり、ビズネスマンが居ればよい~~進んで行~~~~くのである、政府などは餘計なものであると云ふ様な思~~想が行はれて居った。現に千九百三十一年のフーヴァの~~[illegible]~~不況対策の中にも、出来るだけ危機の終了を早めて、実業家に~~[illegible]~~自信力を~~[illegible]~~

民衆だ、不景気状態は挽回（復させ）ようとしたが、小様な（た事があった）
ことがありましたが、要するに議会などと
云ふものは進化段階せない事ものであって殺して置かれ（の様なものになってゐた。）
ものである。さうして又議会なども小様なものがなく
にも拘らず家が競争して争って強い者が打勝って行けば宜
いと云ふ様な無茶苦茶な考が一時行はれて居った。さう
して是が世界割拠に於ける一つの悲劇であった。世の中
（又）機械的文明が発達したことに依りまして

人口が非常に減少する傾向が亜米利加に現れて居るのだ　来た。
さうであります。ダブリンと云ふ人の研究に依ると千九
百六十年の亜米利加の人には一億五千萬人位になり（あり）ます
それから後は減少し始めるだらうと云ふ様な事を　調べました。
利用して居ります。それはどう云ふ訳かと云ふとバース、コ
ントロールが行はれ、都会の不衛生の為に生活の困難の　其の
有り為に出生率が減少して来ると云ふ様な状態が現れ　来るからで、　兆
候が　傾向である。
亜米利加に見えて居る。是は非常に悪い状態があると断ら

けい人はがだんだん殖えて行かなければ経済活動は増大しないものがあるが。新らしい人間が殖え、需用が殖えるからこそ生産品の販路が（拡大）非常に発達するのがある。然らば人にの減少するといふことは其の国にとって非常に悪い結果を齎すのだ。と言ふことを言って居りますが。是は仏蘭西の方でも斯う云ふ様なことを言って居りますが、西するに（亜米利加は）斯様に機械的にばかり発達したが為に亜米利加が非常に天罰を蒙って苦んで居る訳でありますが、殊にあ（限るのである。）

露西亜の状態を見ますと、露西亜は民衆に出来るだけ物を
満足させて居る、さうして十分に彼等は工業的に、農業
的に発達しつゝある。と言つて居りますが、是は甚だ疑問
だらうと思ひます。要するに若者が言ひますのは、露西
亜が僅かの年月の内に是だけの経済的発展をして居る
のに、亜米利加は十九世紀から掛つて今日迄続いてやつ
と是だけの機械文明を建設したゞけである。露西亜の方
は経済的建設をして、それに依つて人民が幸福になつて居

八ノ廿五　牛込神楽坂下　山田紙店　C

るのにも拘らず、亜米利加は行詰つて居る。是はどう云ふ訳であるかと云ふと[illegible]営利を目的として設立された機関が営利を産まなくなつて仕舞つたと云ふ結果になつて居ます。如何ですか。是は要するに生産財が消費財の生産が不均衡をきたして居るからで、あると言つて居ます。消費財と言いますのは[illegible]我々が直接に消費する必要物、の[illegible]は僕のものでもいい云ふのでありますが、生産財が消費財よりも不均衡に増加[illegible]た事と云ふ様な状態に立ち至る。或る人の説に依れ

（十九世紀からかかつて）（而も）（居る。）（になつて）（是は）（と）（と）（が）（生産財とは生産の手段）（増）

ば、生産財の方の財は幾何級数的に増加するが、消費財の方の増加傾向は算術級数的に増加するに過ぎない。生産物の多くは直接消費の方に廻はされないから消費財は減退した事になる。是ではどうも経済界は良いとは言へない。

千九百三十年の亜米利加の国勢調査に依れば、就業者四千九百万人の中二千七百万人程が生産財の生産業に従事して居り、二千

八ノ廿五・牛込神楽坂下 山田紙店 C

二百万人程が消費財の生産に雇はれて居ります。る。

それで

⊗不景気中ですと先づ第一に の際には 二千七百万人の生産財

の生産に従事して居る者が失業時代を現出するのであり

斯様でありますから 故に 一般の生活標準を向上さ

せるには、せようとすれば消費財の 生産 に更に多くの人間を雇つて、其

の生産力拡張に努めなければならぬのに、此道理を現在の亜米利

加の実業家は夢想だもしないのである。 唯

紀的に 唯 物価の吊上げで産業を刺戟して事業を起し、

さうして失業者を減らせば宜いと云ふ様なことを言つて居ります。居る。一時はそれで宜いかも知れないが、結局はひどい反動が来る。来ていけなくなるのぢやないかと云ふ様なことを指摘して居ります。詰り機械文明の発達の結果、亜米利加は不安の状態に置かれて居る訳であります。事になる。[illegible]世紀の破綻[illegible]。其の結果[illegible]述べ[illegible]。二十世紀は非常な大破綻が起つた。結果世界戦争と同時に亜米利加に於ける[illegible]亜米利加では

八ノ廿五　牛込神楽坂下　山田紙店　C

自由主義の拘束され、日陰に有り、其の時には出家が戦時経済として色々なことを統制らしく居られたのであるが、戦争後稍と此の自由主義が資本家の主張に依って回復されたが、露西亜だけは共産主義の統制経済が行はれたのであった。而して亜米利加其の他に於ては本年は統制経済と言ふ様なことが言はれるやうになって来た。而して此の 統制

運に就て述べて見ます。併し私は統制経済に関することが殆

ありませぬから略することにします。

㊥ 第六七八章 恐慌と其の解決者、—、第六、七、八、章、

亜米利加の経済界は戦争後一時非常に好景気であつたが—

ましたが、千九百二十九年から急に、一大錐揉状態になつて、

どんどん物価が下落して半分位に下つて仕舞ふと云ふ様は半減する様な事態となり、

就職（業）状態も勿論悪くなり、非常に収拾すべからざ

ざる時代を現出するに至つたのでありますが。さうして斯

状態も資本主義の世界は是で仕舞

だと云ふ様な感を一般に与へた。重大なのでありました。

其処で此の斯亜米利加の非常に悪い状態を回復する

為にどうゆふことが行けれたかとゆふと、亜米利加の財界の指導者達や先が、何処だけやり居ることであります
だ、ま亜米利加の銀行家、大企業家、其の他財界の首脳達者は、此の不景気を一時我慢して持堪へて行けば必ず良くなると言つて居つた。即ち景気循環論に支配されて居たのであり たのです。
其の。其の為にどうゆふことを言つたかと申しますと、只一に餘り無暗に貯蓄しないで、或る程度迄消費を奨励しなければいけない、経済界は大丈夫だから経済界を信頼

して行かなければいけないと云ふ様なことを言ひ、賃金を下げても我慢して居れ、一般の株式の売方の方を大にし遠慮しろと言ひ、政府に向つては財政の緊縮を謂ひ、一般民衆に向つてはデフレーションの效能を述べ、緊縮すれば良い時が廻つて来る、インフレーションは怖いものから我慢しろと云ふ様なことを言うて居つた。それから一方政府の資金で以て銀行家に金を貸して焦げ付きを浮上らせ、又政府の資金で以て公債の価格を持上げ、それから

（危険である）

八ノ廿五 牛込神楽坂下 山田紙店 C

オープン・マーケット・オペレーションをやつて信用を回復す~~る~~させよと云ふ様なことを言つて居つた。初めの方と後の方とは矛盾して居る~~のであ~~が、当時の亜米利加財界の首脳者達は斯う云ふことを言つたのである~~あり~~。

之をチェース~~側~~から見~~ると~~れば、凡て~~あゆる~~ことが消極的であつて経済界の根本に触れて居らない。~~のである~~。フーヴアなどは、財界を明るくする為に恐怖心を去らなければいけないと~~云ふ様なことを先づ唱へたのであるが~~唱へた、却て

八ノ廿五 牛込神楽坂下 山田紙店 C

847.

恐怖を誘ふ様なデフレーションをやって購買力を萎縮(縮)
させた。好景気は来さまりがありません。一般に収入
が減(おり)るから、支出も減(おり)る。業は金融から見ますと
作用状態が宜いとは決まらない。金が出ない、事業が
出来ないと云ふ様なことになって(益々)信用が還けなくなって
来るのであります。斯う云ふ政策が亜米利加に於ては行
はれたのであります。[illegible]言は[illegible](それ)(れば)、斯う云ふ
ことはやらなかった(併し)が亜米利加の様に国家資源の豊富な国に

八ノ廿五　牛込神楽坂下　山田紙店　C

於きましては政府は極く短い期間の内にデフレーションを断切ることが出来るのである。又資源が豊富であるからインフレーションやつても大した危険はない。インフレーションを決行するには危険も伴ふのであるがそれを排撃してインフレーションをやらないで居ると却てデフレーションの為に危険が起つて来るのではないかと云ふ様なことを考へて居ります。それではどう云ふことをしたら宜いかと云ふと、政府が公営事業を擴大する、「

是は集産主義の思想であるが、失業者を救済する。さうすると購買力が増加するから随て産業を刺戟する結果になる。此の理論が彼の一種の統制経済事業を主唱するのであります。の状態になる。

然るに此上の様な亜米利加の経済界の破綻に対し、別の意味の統制経済も唱へられて居る。それは赤色専制と黒色専制に依る統制経済、即ち共産主義とファシズ

ムに依るコントロールエコノミーといふものが起り可能　経済統制である。兆候

性があつたのである。併乍ら共産主義が亜米利加には行

はれまいかと言ひますと是は亜米利加の民衆の事情、

其の他経済界の事情から赤化も亜米利加には行はれ

ない。それからファッシズムの統制経済といふものは行は

れまいかと言ひますと、茲でチェースが謂ふて居り

ますファッシズムの統制経済といふものはどういふものぞ

あるかといふと、フォードとかロックフェラーとかいふ様な実業

界の有力な人間を持つて来て、是等の実業家の専制に依る統制経済を行ふのである。之を黒色専制と言つて居る。どうも是は私の考へは未だ纏つて居らない様に思はれる。成程ナチスの一面ではあるかも知れないが、ナチスドイツの全般を述べて居るものではないと思はれます。寧ろ是は資本主義的統制経済に伴ふものぢやないかと思ふ。是等のことは将来研究しまして、何れ報告申上げようと思はれる。——此の黒色専制も亜米利加ではどうも行ふ

八ノ廿五　牛込神楽坂下　山田紙店　C

ことが出来ない。又行って技はならない。それではどう云ふことをやったら宜いかと云ふと第三の在り方の解ある〔此様だ〕〔自身〕所の統制経済をやって行けば宜いのだと言って居ります。〔が出来る。〕

⊕ 第三の道 ─ 第九、章、

彼の述べて居ります第三の道と云ふのは如何なるものであるかと云ふと、是は全く純粋のファッシズム統制経済ではありませぬが、〔ないがい〕稍くファシズムに似て居るやうに思はれる。ませぬ。要するにどう云ふことをやるのかと云ふと〔一種の〕集産主義を行ふの然ある。赤、黒の統制がいけないから、第三の統制が必要である。而も従来の社会を破壊してはいけ

六ノ廿五 牛込神楽坂下 山田紙店 C

ない。破壊しないばかりでなく、資本主義に依つてやつて行く純粋の集産主義に伸びて統制経済を行ふのである。此の統制経済の目的は、消費と生産との均衡を図ることにある。其の過程に於ては一時専制主義と言つた様な形を執ることがあるかも知れないが、是は赤色や黒色の専制主義の如きものではなく、従来の亜米利加の傳統や過去の習慣を重んじて統制経済を行つて行くのである。［するのであります。／のである。］然るに此の傳統を重んずると云ふことは是が又ファシズ

もの一つの特色だらうと私は思ひます。亜米利加に於て傳統が深く根ざして居るかどうかといふことはまだ新らしい国でありますからはつきり言へないのでありますが、彼は亜米利加の傳統を重んじて行くといふことを言つて居ります。

さうして今の云ふ統制経済に賛成する者はどういふものであるかといふと、大学の教授とか教員及び一般の事務員階級の者などは確かに賛成するに違ひない。

どう云ふ階級の人間が反對するかと言ひますと、總ての
企業者は此の「本来の道」に對して絶體に反對をするし、それ
から從業する所の法律家とか政治家などは反對する
であらうと云ふことを申して居ります。
どう云ふことをやるのかと言ひますと科學的管理法を
發達させて、機械觀と言つた様な觀念を持つ所の階級、
側つと、即ちそれを構成して居る科學者、技術者、メカ
ニスト、會者と言つた様な一群之を支持するであらう。

此の連中は現在の資本主義に対しては、どうも餘り優遇されて居ないので不平を持つて居るといふ様な傾向があるので之を支持するといふことになつて来る。さうして斯ういふ中流階級の支持に依つて修正が行はれる。之に対しては労働者の方は寧ろ従つて来るに違ひない。労働者が上に立つて此の統制経済を指導して行くといふ様なことはない。即ち労働者の革命みたいな過激なことは起らないであらうと言つて、亜米利加人の耳に這入り易い様

中粉飾して居る。

若し斯ういふ統制経済が行はれた場合は今の資本主義■経済の根幹を成して居る利潤と云ふ観念は、どうなるかと云ふと、従来の資本主義的な利潤の観念は没却して仕舞はなければならない。資本主義は之に反対でありますけれども、但し利潤経済と云ふものは全然否認はしない。唯全般に利潤が行き渡るやうにしなければいけないと云ふのである。言はゞ会社の経営にして見ましても、

プロフィット・シェアリングだと云ふ様なものに類似したもので、之を国家的に拡げた様な組織にする。さうして社会全般が経済発展の利益を得るやうにして行かなければいけない。即ち統制経済に於てはプロフィットは許されるのである。会社と言つた様なものが自分だけの利益を独専することは出来ないが、公共的の生産価値に応じて利潤と云ふものを分配しなければいけない。と言つて居ます。とありますから共産主義の統制経済の様に又カア

利益分配制

但 個人的

許さない。

然し徒は

或程度

ニズムの統制経済の様に利潤（制度）を折壊して、諸君家を叩き潰
して化舞ふと云ふ様なことは去って（乱暴な）底なりが、然らば
置。是ず果して利潤が存在し得るか、此か怪しいと思ふ。

⑥ 第三の道の綱領と実り方法――第十、十一章。

それでは此の統制経済の下に於て、どういふことをやる
か。、云ふと（第一に）通貨の統制である。価格は通貨で表現
はされるけれども、価格第一主義にしない。（貨幣とか）価格と云ふも
のは唯、物々（の）交換物を直接交換するのは不便（を避ける手段で）
あるから、
様なものを置いて、それが貨幣を仲介にした丈

八ノ廿五　牛込神楽坂下　山田紙店　C

操作する所あるから、貨幣に支配されずに貨幣を支配するやうにしなければならない。それであるから貨物の生産と価格と消費といふ様なものが不均衡になった場合には、通貨を統制する。或る場合にはインフレーション、或る場合にはデフレーションをやると、通貨統制に依つて先づ価格とか生産、分配生産やら様なものを統制して行くや ばあは。それから関税を統制するし、価格を統制する、其の外物価を指定する所の法律も発布しなければいけな

八ノ廿五 牛込神楽坂下 山田紙店 C

い㊀　又労銀、といふものも統制しなければいけないし、銀行の割引歩合も統制する。通貨に関する一般の法規を抜
け、それから技術の発達等に関すること、も統制して行かなければならない。及び貯蓄といふ様なことも統制して行かなければならぬ。是はどういふ意味であるかといふと、それ人に（個人に）（多額の）貯蓄が出来ると、統制経済を紊すから（下手な投資等がされるからである。）貯蓄の方面も統制しなければならぬ。又通貨の数量を統制するばかりでなく、循環速力も統制して行かなければいけな

い。重要となります。其の為には国際為替管理と言つた様なことも持つて来るし、旧式の金本位制度と云ふものも或る程度迄修正しなければいけない。而して中央銀行と云ふものは物価の変動に伴つて、通貨の価値を色々に変動させて行かなければいけない。其の方法としては割引利率を動かしたり、平価の切下げと云ふ様なことをやり、平価を色々に殖やしたり、減らしたり、統制するのであります。尚米国中央銀行に於て金の買上げ値段を統

八ノ廿五　牛込神楽坂下　山田紙店　C

制する。其の外所得税、相續税といふ様なもの累進税的に重課する。又政府の方の財政計画は一年きりの財政計画でなく、長期の豫算割當にして行く。一般民衆の賃銀を高くする、賃銀を高くすることに依つて購買力を養成する。誰も賃銀を高くしても従うに後にさない物を買はせると言つた様な、輸出の高賃銀税はとらない。其の他は関税其統制、又は民が外国貿易を按下するといふ様なことを統制する。其の

小株式とか投機業者といふものも經濟界を不安にするものであるから統制しなければいけないと申します。

組織 謂へば、

斯ういふ統制はどういふ方法でやるかと申しますと、最高の場所から統制する、即ちトップから計画經濟を実施するのであります。詰り集産主義を押進めて高所から統制をして行くのであつて、将来通貨の統制、長期の財政豫算、外国投資などの管理といふ様なことをやるには總て専門的智識を要するから、専門家を置いて政府の方か

八ノ廿五 牛込神樂坂下 山田紙店 C

ら統制して行く。のだと云ふ様なことをやるのでありませす。

其の外には先に申しました前述の投資統制をいひ。現在亜米利加に於ては株式と債券の統制をやつて居りますが、是れらといふものを皆統制して社債はなければいけない。勝手に株式を募集したりすることをも許さないのである。個人が株式会社に投資を統制することを許さないと云ふ様なことをまりますけ等と云へば、一般の亜米利加人は反対するのに違ひないのだがありけれども、国家でなければ無駄の投資を省き。投機的の

投資を止めさせることは出来るものではない。と言つて、国家の力を信頼して居る傾向があります。幼稚な工業時代に於ては、個人の企業家も必要であつたが、現在の亜米利加の様に、有ゆる生産機関が発達して仕舞つた所では、力強い集産主義が宜いのであつて、集産主義を何処迄持つて行くかと云ふと現在の法治国的の政府の力に依るのが一番宜い[illegible]かと言つて居ります。さうして其の統制の為に、前申しました計画経済を行ふと共に、公営の

八ノ廿五　牛込神楽坂下　山田紙店　C

事業と云ふものを大いに拡張する。即ち、道路、水利、航海業、公共建築物、公衆保健事業、健康と保ゆ事業、公衆教育、植林、農業開発、音響又は煤煙等のふせぎの防止、動力の開発、住宅の改良と云ふ様なものは皆公営でやつて行かうと云ふのであります。さうして斯う云ふ大事業は公営に依る外ないと謂つて居ります

如。

成程、現在の市役所のやる仕事と云ふものは、非常に無駄

八ノ廿五 牛込神楽坂下 山田紙店 C

があるけれども、都市計画局と言つた様なものを拵へて各
局部を連絡し、組織的機能を発揮させるやうにすれば宜い。
然かも今日かかる機構がありません。さうして物價が下落の傾
向を示す様な場合には公営事業を膨脹させ、物價が騰貴
の傾向を示す様な場合には公営事業を収縮する。さうし
て斯うした公営事業で以て失業者を一應吸收しておいて社
會の其の後に職業の改良の方に國家が努力を盡し、
更に公共事業を各地方へ分散させ、中央で纏め上げて行く様に

八ノ廿五　牛込神楽坂下　山田紙店　C

する。又一方に於ては生産や能力といふものを統制して行かなければいかぬ。所謂生産や能率が最大になれば、資本主義の社会に於ては餘計な人間を罷めさして仕舞ふので失業者が出て来るが、統制経済に於ては生産力といふことは増大の場合、労働時間の方を短縮して仕舞ひ総ての者に就職の機会を與へる。換言すれば全部が同様の生活標準を保持し得るやうに保して行くのであつて、之に要する労働量は非常に少くて済むのである。詰り一人の労

働者にうんと仕事をさせて、多勢の労働者を失業させるといふ様なことはせず、皆に同様の機会を分けて與へる。斯ういふ様にすれば失業はない。是が計画経済の旨小役人の最高の目的とせられなければいけないと言はれて居ます。は此處にある。

ります。

然るに斯ういふ計画経済を行ふにしても、現在の消費者階級はどうであるかといふと消費経済に対する訓練を持つて居らない。に乏しい。それ故消費者階級を訓練して行か

六ノ廿五　牛込神楽坂下　山田紙店　C

なければいけない。さうして（即ち）（最後に）消費経済の統制が必要である。
がある。りまする。即ち消費者の消費欲を[illegible]めて購
買力を増加させ（往々）浪費を招くことになるからさう云ふ
ことをさせない様なことをさせない様にしなければいけ
ない。併し是は必ずしも使用禁止條例即ち斯う云ふ品物（等を）
は使つてはいかぬ、買つてはいかぬと云ふ様なことを無暗
に命ずる（せず）ことを意味するのではなく、寧ろ国家が優良な
商品を推奨して、[illegible]良い物を消費するやうに消費者の

教育

方を誘導して行くと云つた様な方法を採れば、生産者の方も洗煉されて来るから、両方相俟つて経済両方が融合して来る。其萌芽が見えて居るやうであります。而も既に斬う云ふ小規模な萌芽は米国では既に亜米利加に現れて居ります。キューシューマー リサーチ 即ち消費者調査所があつて、様なものが生れて消費者の教育に当つて居る。さうでありますが、まだ規模も小さく、私的なもののびあるが、斬う云ふ様なものが出来て居りますから、是が増大して行けば、将来経済消費者の計画局の一部になるだらうと思つて居ります。

八ノ廿五 牛込神楽坂下 山田紙店 C

要するに左派の提唱して居る「第三の道」と云ふものは、資本主義と云ふものを成べく政府の干渉する範囲を少くしながら修正して行く、併し修正をすると言ってもいきなり共産主義の様に全部政府に取上げて仕舞ふと云ふ様なことはしないで、資本主義も残して置く。けれども修正はして行かうと云ふのである。資本主義は発展的の制度ではあるが、[判読不能]は盲滅法に発展して行き、てんでばらばらに発展して行く[判読不能]あ

（書入れ：的色彩／其の本領／離れ／勝手に）

八ノ廿五　牛込神楽坂下　山田紙店　C

るから、それを取締らなければならぬ。技術的の発展
を如何に統一するかと云ふことを考へない所の資本主義
を罷めさせて、技術的之発展を統一して行くと云ふ様に
しなければいけない。元来資本主義の経済界には
景氣の循環と云ふものがあり、不景気と云ふもの
が安全辨をなして居て、此時代を経過すると、
資本主義が清算されまいで、業本の…
優良のものが残るのであるが、斯う云ふ安全弁が

八ノ廿五　牛込神楽坂下　山田紙店　C

あっても、不景気が一旦済化すれば、好景気時代が周来する。是と、資本主義の性質として、一時に躍進が行はれる。是が繰返されて行く裡に、段々と不均衡の度が甚だしくなって、資本主義が滅亡して仕舞はなければならない様な状態になると謂はれて居ます。要するに「第三の道」と云ふ統制経済は、現在の亜米利加に備って居る所の生産機関を極度に有効に使用し、而も安全に発展的に経済生活を営むと云

ふことを目的とし、又新しい消費者の立場から均衡のと
れた所の経済組織を樹立して行かうと云ふことを目的と
して居るものらしいのでございます。

◎制度変更と知識階級 ―第十二章.

斯う云ふ様な統制経済を行ふに当りまして、我々―
チエースの階級即ち所謂階級、中流階級、専
門家の階級と言つたものがせり、―はどう云ふ立場をと
るべきであるか、又とるであらうか、と云ふことを考へて見
ますと、現在の亜米利加はどう云ふ政府に依つて支配さ

八ノ廿五 牛込神楽坂下 山田紙店 C

れて居るかといふと二つの政府があつて、二つの政府に支配されて居る。一つは儼然として存在する所の亜米利加の国家政府であります。第二のものは産業上の雇主○是が十種の政府を建設して居る。言葉を換へて申しますれば、国家の政府は政治的の政府であり、産業上の雇主の方は経済的の政府であつて、政治と経済といふものが分離して化舞つと二種の方からてんでんばらばらの政府が行はれて居る。然るに露西亜に於ては政府は一つになる

て仕舞つて政治と経済の融合して居る、さうして其の全
面を共産党が支持して居ると云ふ状態になつて居ます。所
が不景気の襲来するや亜米利加政府はどう云ふ所に立つて
居つたかと云ふと、傳統的の日常の生活と、てん〴〵ばら
〴〵で、有ゆる事業が必しも互に密接の関係を持つて居な
い、銀行家とか企業家と云ふ様なものと、尨大なる事業家
即ち、フォードとかロックフェラーと云ふ様な勢力を持つて居る
事業家とか、それから商業会議所と云ふ様な団体があり、

八ノ廿五　牛込神樂坂下　山田紙店　C

又協同事業体（組合）と言うた様なもの、それから十分には選挙（國法及び）
制度、即ち人民の投標と言つた様なものが存在して居る。
其の外労働組合、農民の団体と云ふ様なものがあるが、
皆それぞればらばらに存在して居る（上に組立てられて居るのである。）がありません。
斯う云ふ様なものの上に立つた亜米利加の（政治）経済組織を
全体のもの統制経済（第三の道）を以て統制するに当つて之を支持
するのが知識階級であるとすれば、其の（れは）どう云ふ職能を
用ふる（持つ）か。（第一に）知識階級、中流階級の者が団

結して、第三の道即ちオーソノスの指導する統制経済を実行する為に、一般の社会をアヂテートする。教育する。ふ様なことをやる。是が第十章にやるべきことであります。露西亜が共産革命をやる時にも知識階級の者をして共産主義を廣めさした。此の統制経済をやるにも技術的能力を持つて居る所の中産階級の者をして一般社会を指導させるのである。

第二番目には中産階級の者が一つの政党を作る。

八ノ廿五　牛込神楽坂下　山田紙店　C

さうして政治と経済を融合せしめた所の主義を宣伝する。其の結果は、睨み合つて居る共和党と民主党も新らしい政党に対する為に寧ろ合同して仕舞ふと云つた様なことが起る。

此の力を将来は持ち得るだらう。

第三者にはさういふ知識階級の志を同うする者が結合した小団体を数多く組織して、各地方に出来れば其の団体を基として全国的の聯合団体を拵へる、さ

八ノ廿五　牛込神楽坂下　山田紙店　C

うして全体的に或る一つの合同したものになる。此の三つの作用を実現して初めて此の統制経済を実際に役立てることが出来るのである。さうして此の中産階級、技術家の階級にあつて新らしいテクニックに馴れて居る者が科学的な綜合的の統制に関する計画を立て、又之を実行する。是が亜米利加の現知識階級の任務である。既に斯う云ふ様なグループは出来つゝあるのである。

~~あげられて居る。~~~~があります~~。以下略

◎結語

~~長々と述べ立てましたが、~~要するに彼の~~申します~~〔説は〕中産階級とか技術階級、知識階級といふものを基礎としたもので~~あります~~、亜米利加の傳統―斯ういふものがあるかないかはつきりし~~ません~~〔ないが〕、彼の所謂亜米利加の傳統と~~申しますもの~~は要するにシテイズンシツプ即ち公民権を極度に尊重する思想で~~あります~~。それに依つて亜米利加固有の文化―と~~申しますもの~~〔謂へ〕ば機械文明と言つた様

なもの、之を極力に利用して（徒な自由主義を排し）（個人主義的）統制経綸を実施して行かうと云ふのであります。是は大体に於てファッシズムの精神とする所（原理）に似て居ります。ファッシズムの理想とする所は民族主義、国家主義であり、傳統主義、専制主義（左民）である所にあるのだらうと思はれます。けれども亜米利加にナショナリズムと云ふものがあるかどうかと云ふことは疑はしい。アングロサクソンが大部分でありま（あるが）、ゲルマン、ラテン（等）が這入つて居るから單一の国民

性と云ふ様なものがあるかどうかと云ふことは怪しい。が、
そうして現在亜米利加の市民権を持って居る亜米利加
と云ふ様なものを理想して居るのであります。非常に
弱い。併し私は日本の大和民族とか伊太利の伊太利民族
と云ふ様なものは非常に強いのでありますが、併し亜米利
加の国家に結付けると云ふ様なことは恐らく出来るだらう
と思ひます。　又亜米利加は固有の統的思想と申しますが、
公民権を非常に尊重する。個人の権利は尊重すると言つ

な様な思潮 それから是は亜米利加固有とは言ひ兼ねるが、
（又は必ずしも完全な自由主義を必要としない。）
が、（寧ろ其の）機械文明が（は）世界に冠絶して居るのであるから
其の亜米利加固有のものを極度に発達せしめて（全民）主義
に依り、前に述べた様に資本家を叩き潰して化舞ふ
と云ふのではなく、同時に又労働者を必ずしもやつつけ（強圧する）
て化舞ふと云ふのでもなく、此の両者を融合して全体の人
間が亜米利加の機械文明に依る幸福を享楽して行かうが
やるいかと云ふ思想の上に立つて居るのであります。

是は本来ファッシズムの理想とする所である。チェースは自らオミの道をファッシズムであるとは言って居りませぬけれど東洋の意味のファッシズムに是は近いのではないかと思ふ。漢籍と申して置きたいのであります。是等のことは私の研究がまだ進んで居りませぬのではっきり申上げられませぬが、何れ其の中にファッシズムの経済と言った様なものを調べまして、つたないものではございますが、御耳に入れる機会があらうと思ひます。甚だ長くなりまし

て恐入りましたが、是で御仕舞ひと致します。

（終り）

八ノ廿五　牛込神樂坂下　山田紙店　C

速記一頁—六頁を左稿の如く訂正

スチュアート、チェース著

新規蒔直し　全二五七頁　紐育一九三二年

Stuart Chase; A New Deal. pp. 257. New York. 1933.

「はしがき」

著者は一九一七年—二二年にかけて亜米利加聯邦通商委員会（~~[illegible]~~）に在り、又同年以後労働局指導員たり。著作家として有名で、~~[illegible]~~ 主要なる著書は、本書の他

1. The Tragedy of Waste（浪費の悲劇）1925年

2. Your Money's Worth. (With F. J. Schlink)
(諸君の金の値打. シュリンク と共著). 1927年.
3. Men and Machines (人と機械.) 1929年.
4. Fact or Myth (事実か神話か) 1930.
5. The Nemesis of American Business, 1931.
(亜米利加実業の受罰)
6. Out of the Depression — and after.
(不景気脱出と、其れ以後) 1931.
等がある.

S. 5. 18000
10×20
國政研究會

本書の思想の論理は、亜米利加の経済界が
一九二九年後半以来、フーヴァー大統領さへ
手の着け様のない程の恐慌状態に陥つたため、
米国人なら、資本主義の将来に対し、疑問を
持つものが多くなつた。と謂ふ要にある。本
書は亜米利加資本主義修正を提案せるものだところで
あるが、世人の興味を喚起し、本書出版後五個月の間に十版を重
ねて居る。併し、コーネル大学教授ホールのお
ーマンの批評によるに、本書は資本主義の改
革に急にして、實際建設に就いては、理想の

10×20 國政研究會 8. 5. 18000

みを述べ、餘り具体的に論及~~するを避けたい。~~しておく。著者は実際的のことを扱ふ程の智識、がないのだと

09
書館
庫
群馬県立図書館
0707109-5